

Title: 「gracious days」



gracious.days > 2006年09月 アーカイブ

06.09.18

～LINA～ Boruneo in sandakan

名前はLina。
産まればsandakanにある小さい村。
彼女はsandakanに2人しかいない日本語話せる通訳さん。
とても無邪気な人だった。
少しぼちゃりしていて、よく照れて顔が赤くなる可愛い人。
ピンクのストールがとでも似合っていたのが印象的だった☆

会ってすぐにお買い物に行っちゃった。
彼女の着せ替えと服を一緒に買った。

Linaの希望で毎日一緒に居ることになった。
でもLinaママが病気になる2日目に帰って行った。

それからは1人でSepilokのオラウータンリハビリステーションに5日間撮影に行った。
その日からLinalは1日置きに電話をくれた。
まず最初「大丈夫？Taxiとかどう？食べてる？もっすぐそっちに行くね。」など、まるでお姉ちゃんからかかってきてるような内容。

でも心配するようなことは1つもなかった。
なぜならSepilokの従業員、暇してるガイドさん連にドライバーさん達がいたから☆
おつかえの運転手が5人も居たから安心だった。
みんな優しくなった。
Taxiの日は見送ってくれたりした。(特にAwangとダイバー)
だから安心してと何回もLinalに言う。
そうすると「よかったあ。よかったあ。」って。

すごく心配性だなぁとは思ってた。
Linaと再会して日に私は転んだ。
疲れてたケド久しぶりで嬉しくてしゃべりまくってた。
そしたら1cmぐらいの段差につまずいて転んだ。
あまりに急な出来事に笑っていたら。
Lina「ユマサンいたいよーッ」
私「大丈夫よーあははは。」
Lina「いや痛いですよー」
私「はて？」と下を見たら爪がプランプラン☆
私「...？あぁ少しはがれてるだけだよ。」
Lina「ほんとに？大丈夫なの？痛いよ？全部はがれた？」
そいういれ見てもたらばっかりはがれて、真っ赤っか。
この時初めて痛みだした。
どうするかはホテルで相談しよう。
そしてホテルでどうするか相談した。

話して出た案は
・消毒ぶっ掛けて包帯で爪をくっつける。
・この場で抜く。(レセプのおにいさんの案。彼は自分が抜きたかったらしい。)
・そっと爪を正しい位置に戻して様子を見る。
・放置して明日考える...etc
というような案だった。
みんな冷静装ってバニョウしていた。

結局、Linaの案で少し離れた救急に行くことになった。
そこで爪を剥がした。
Linalは
病院の匂いが強く嫌いだった。ハンカチで鼻を押さえてしまう程に嫌いだった。
だけど剥がすときには手をつないでついていてくれた。
とにかく麻酔がまだ痛かった。
救急なのに暇なお医者さんがからからにきた。
2本打った後、「終わったよーいよいよ終わったよ」と目隠しして手をとられた。
なので安心してたらグスッと患部に刺された。
私「んざぁぁあああああ。唾つぎいいいいいいだあぁ.....涙」と不意な激痛に叫んだ。
Lina「ユマサン恥ずかしいよー」って言われました。
お医者さん爆笑でした。
その後もLinalに少し怒られました。
そして凄く心配していました。

その日の夜は痛みで眠れず、痛み止めを時間差で2回飲み朝方に眠った。
次の日は「ユマサンおはようございまーす」と言う声と激しいノックの嵐で目が覚めた。
出て行ったら「よかったー足たいじよぶう？」とぎゅっとされた。
なんでも、様子が心配で朝早くからノックしていたという。
「ごめん!気が付かなかった。手痛かったでしょ？」と言うと。。。
「だいじょうぶ。ただ凄く心配でした。」とLina。でも手が赤かった。
彼女の心配はいつも心からの心配だった。
この日は彼女の献身的な優しさに胸を打たれた。

彼女は本当に心配性だった。
そして優しくなった。
まるでおねいちゃんの様だった。
離れている時は電話をくれて。
側にいる時はいつも明るく優しく無邪気です。
怒るときはちゃんと怒ってくれて。
.....



山口 ゆま
好きな食べ物：寿司、巻、ちうお
趣味：バイト、写真
練習をこよなく愛する20才。

●最近のエントリー

☞ ～LINA～ Boruneo in sandakan (2006.09.18)

☞ Boruneo in Sandakan (2006.09.07)

☞ 帰ってきた。。。 (2006.09.06)

●アーカイブ

☞ 2007年05月

☞ 2007年03月

☞ 2006年10月

☞ 2006年09月

☞ 2006年08月

☞ 2006年07月

☞ 2006年06月

☞ 2006年05月

☞ 2006年04月

☞ 2006年03月

●ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

OLYMPUS
Your Vision, Our Future

TOP 20

いつも心細しくしてくれて。(こ敵ちゃんど貰べくる？どかね夫。)
あたしはLinaが大好きだ。
だから何かお礼がしたかった。
これから通院もあるしお金はほとんど使えない。
でも何かあげたかった。
そこで、
そこで、夜の暇つぶしに買った画用紙とクレヨンの存在を思い出し。
絵を描いた。

そして最終日にその絵とツナ缶をプレゼントした。
後で見えてね。っと言って渡した。
帰る日は本当に寂しかった。
「またマレーシア来たら連絡してね。飛行機気をつけてよ？」とLina。
また来るよう。
今度は観光しに行くよう。
ありがとうLina。
おねいちゃんももう1人できたみたいで嬉しかった楽しかった☆

だけど...ツナ缶というチョイスミスは後で少し後悔した。

カテゴリ:

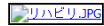
post by 山口 ゆま | 日時: 2006.09.18 | [パーマリンク](#) | [コメント\(9\)](#)

[gracious days](#) > 2006年09月 アーカイブ

06.09.07

Borneo in Sandakan

ボルネオはこんなところ☆



オラウータンの子供 (Sepilok)

空がとても広いです。
沢山考える時間があるところ。

カテゴリ:

post by 山口 ゆま | 日時: 2006.09.07 | [パーマリンク](#) | [コメント\(9\)](#)

[gracious days](#) > 2006年09月 アーカイブ

06.09.06

帰ってきた。。

まさかまたここに来るとわ！！
ただいまPJ！！
ただいまSter Mart！！
こんにちわ。スクーリング！
後半戦の結果がでる時が。。。

まあ...ね。結果か。それは...ねっ。
種は、バンダは可愛さだけじゃ駄目ってことで。

兎にも角にも今回のスクーリングではいっちゃんのおかげで生き延びた☆
毎日おいしいご飯をありがとう♪

そしてゅうちゃん。
旅立ち前にメッセージ付きのミロをありがとう☆★
まち愛だと感激したわ！！

そんなみんななよりも一足先に出発です。
みんなに見送ってもらいながら。。。ボルネオいってきまーす！！！！

ばいばいPJ；；
ばいばいSter Mart；；；
今回、Ster Martのお兄さんに帰ると告げそねたのが残念だが。
念願のボルネオに行ってきまーす♪

ウォンさん、今回も色々ありがとうございます☆

カテゴリ:

post by 山口 ゆま | 日時: 2006.09.06 | [パーマリンク](#) | [コメント\(247\)](#)